

第18回電脳剣士稽古会in東京

「第1回切返し選手権大会」実施要領

1.会場設営(スタッフ着替えの後) 8:25~

設営スタッフ(別紙)は設営図に従って会場を作成する
<ラインテープ1巻(Hide.)・メジャー(Hide.)>

立会人が概ね会場入りしたのを見計らってレクチャー意思統一(Hide.)

立会人は立会い時 胴垂をはずす

<カウントダウンタイマー1台(Hide.)>

2.スタッフ打ち合わせ 8:50

最終確認をしますので、放送がかかったらスタッフは集合してください

3.整列 9:00(号令:Hide.)

挨拶:Hide. him

4.準備体操、素振り 9:10~(号令:Hide.)

Hide.による素振り等終了後・・・参加者は竹刀と面を持って会場後方の審判員席に集合

5.進行の説明 9:25~(Hide.)

・防寒 着面 入場 退場 実施要領他

- 1)各組ごと、3つ前の組がはじまったらかかり手待機場所で面を着け準備を行う
(同じ会場のスタッフは次の組が準備できているか必ず確認のこと)
- 2)呼び出しに赤白両選手の名前が呼ばれたら一緒に試合場に入り、元立ちと相互の立礼を行う
- 3)まず、赤の選手が切返しを行い、次いで白の選手が行なう
- 4)切返しは、正面(体当たりはしない)、前進4本後退5本、正面(打ち抜け残心)とする
- 5)立会いの「判定します」の号令で、選手はステージ側を向き「判定」で審判員は移動する
- 6)立会いは人数を確認し、「向かい合って」の号令で選手は元立ちに向かって構えます
- 7)立会いが勝った選手の旗を上げ「勝負あり」と宣告。選手元立ちは蹲踞し立礼を行なう
- 8)試合を終えた選手は待機場所で脱面し、速やかに審判になる
- 9)第1試合、決勝戦の最初と最後のみ、元立ちかかり手とも上席の礼を行う

6.切返し選手権試合開始 9:45

呼出しは「赤*** 白@@@」とする

(呼出し時の敬称は・・・●●さん ただし小中学生男子は●●君とする)

スタッフは次の組の準備を促す

7.回り稽古 11:25~ 2分10回

東西方向に2人組で4列を作る(それぞれの列は10組ほどになる)

(スタッフは、小中学生を連れて組を作る)

輪転したときに、子ども相手が続かないよう左右を確認し適宜入れ替わる

8.自由稽古 11:50~13:00

会場の中央を「元立ち側」として、かかる人はステージ側と校庭側に並ぶ

段位・年齢に関わらず「お願いされた人が元立ち」となる

(原則としてスタッフ同士は稽古を行わない)

9.整列、挨拶、記念撮影 13:10(号令:Hide.)

挨拶:Hide. him

記念撮影:ステージ前に整列(スタッフは速やかに整列を促す)

<カメラ・三脚(Hide.)>